

小樽芸術村浮世絵コレクション展を もっとたのしむ講座

小樽芸術村では、4月26日から10月14日にかけて、浮世絵のコレクション展を4期に分けて開催します。その関連企画として、小樽で活躍中の専門家の方々をお招きし、各期の展示テーマにちなんだお話をさせていただきます。

第1期

小林清親

「光線画」を中心に

4/26～6/11

6月1日(土) 10:30-12:00

「清親と巴水の作品に描かれた気象現象の考察」

虹や蜃気楼など、浮世絵に描かれた気象現象のしくみを専門家に解説していただきます。

講師：大鐘 卓哉（小樽市総合博物館学芸員）



第2期

川瀬巴水

「旅」

6/13～7/23

6月29日(土) 10:30-12:00

「昭和初期の小樽と旅」

川瀬巴水は、昭和初期に小樽を訪ねています。当時の小樽のようすや旅事情について、小樽の歴史に詳しい編集者にお話ししていただきます。

講師：佐藤 圭樹（有限会社ウィルダネス代表）



第3期

おっかない浮世絵

～月岡芳年を中心に～

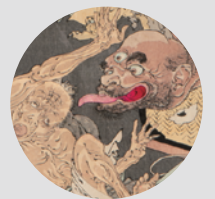
7/25～9/3

8月8日(木) 13:30-15:00

「おっかない浮世絵のはなし」

妖怪、幽霊、血みどろ絵。幕末から明治にかけて描かれた恐怖のイメージについての、怖くて面白いおはなし。

講師：新明 英仁（市立小樽美術館館長）



第4期

月岡芳年

《月百姿》

9/5～10/14

9月14日(土) 10:30-12:00

「月岡芳年《月百姿》における物語性

—同時代の文学者についての話と共に—

和漢の物語や詩歌などを題材とした月岡芳年最後の大作《月百姿》について、文学研究者の視点から読み解きます。

講師：亀井 志乃（市立小樽文学館学芸員）



参加費：各回一般 1,000 円・友の会会員 800 円・学生 500 円

（※浮世絵コレクション展の入場料を含む）

会場：小樽芸術村 ミュージアムカフェ 2階

展覧会チケット
& 飲み物付き！

参加にはご予約が必要です

電話かe-mailで①氏名②住所③電話番号をお伝えの上、お申し込みください。

電話：0134-31-1033

（受付時間 9:30-17:00）

e-mail：otaru-art-base-info@np-inc.jp

定員
20名様
（各回）



小樽芸術村
OTARU ART BASE